別記様式第6

鑑定評価書 (令和3年地価調査)

令和 3年 7月 5日提出 武蔵野(都)5-2 宅地-1

		基準地番	号		提出先			所属分科会名			業者名 堤不動		動産鑑定			2012025	, , , ,		
武蔵野(都)5-2					東京都 多摩第 1				氏名 不動産			助産鑑定	<u> </u>	堤	畫一			印	
		鑑定評価	額		1,360,000,000 円						1 ㎡当たりの価格							6,850,000	円/㎡
1 基本的事項																			
(1)価格時点 令和 3年					7月 1日 (4)鑑定評価日					令和 3年 7月 1日				(6)		3 年 1 「又は倍™	_	5,480,000	<u>円/㎡</u> 倍
(2)実地調査日 令和 3年					6月 28日 (5)価格の種類					正常価格				路線価		率種別			
(3)鑑定評価の条件 更地とし					ての鑑定評価														
2 鑑定評価額の決定の理由の要旨															114.14				
(1) 基 準 地		在及び地番 「住居表示		単い症がエ	子子 第一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	詳等本町一丁目2071 ⁵ 5町1-9-12」				番42内				地積 (m²)	198	;	法令上の規制	等	
	形状			世の利用		周辺	- 周辺の土地の利用 の状況		3 3	接面道路		状況	供給 処理施 設状況	主要	(III) () 主要な交通施設との 接近の状況		(8	商業 (80,700) 防火 高度(最高50m)	
	1:1.2		店舗 R C 5F1B			小売店舗等が 駅前の中心的 域				南東7.2m市道		į	水道、 ガス、 下水	吉祥寺 90m			1 '	の他) 100, 700)	
(2) 範[囲	東	20 m,	西 0	m、南	ī 10) m、	上 七 40) n	n 標	準的	 吏用 │ 中原		事務所	地			
近隣地域	標準的画地の 地域的特性 地域要因の 将来予測		形状		間口		3 m	1 1			m、‡ ±	規模	-		呈度、形	状 長	方形		
地域			特記すべき事項			おい。 街 路			. 211	2 m市道		交通 施設		rajn Om		法令 規制	: (1 : 防り	商業 (100, 700) 防火 高度(最高50m)	
			サントラ	/ロード入	口に位置新型コロ	する繁	華性(D高い商 があるが	業地域 地质	であ	5り、‡ 打力構订	・ 寺段の 言し、66)地域要因 向で推移	の変動	はなく、 のと予	今後と	も現	状を維持する	るもの
			語がる。 国店舗兼事	新型コロナ禍の影響があるが、 務所地								(4)対象基準地 なし			#J 9 6 0°				
(5)鑑定評価の手法 の適用			取引	事例比較	法 比準	価格 7			7,23	7,230,000 円/m ²			の個別 因						
			収益	益還元法	収益	:価格 6			6,30	5,300,000 円/m²									
			原価法 積算			 ፤ 価格				/ 円/m²									
			開発	 Ě法	開発	 法によ	 法による価格			/ 円/㎡									
(6)市場の特性			同一需給圏内の範囲は、JR中央線の各ル事業者、投資家等の法人である。サン。新型コロナ禍の影響により店舗売上は取引規模がまちまちの為、総額での中心						域少しているが、地価は昨年後				は昨年後半	□サザ	復し、	本年前半	≟は棋	遺に傾向にる	ある。
(7)試算価格の調整 ・検証及び鑑定 評価額の決定の 理由		正及び鑑定	類化 はt	以性のある ごル投資採	市区部の 算性を示	商業地(す価格	の事作 であり	列を採用 Ĵ、等し	した。 く重視	比準 見して	┗価格! こ比準(ま市場 西格と	易の実態を ∶収益価格	E反映す Bを関連	る実証 ⁽ づけ、[生の高い 司一地点	\価格 気の標)事例がなく、 (であり、収 (準地との変 ()とおり決定	益価格 動率、
(8)		代表標標準地番 ⁴		地 楊	準地	時点 修正		標準化 補正		域要 の比		別的因の	対象基 の規準	準地 価格 内	1731	街路 交通	0.0	地 街路 域 交通	0.0
	見価権格		武	, 忧蔵野5-2				1111111	較		比		(円/	/m²) 影	1275	2亩		要環境	0.0
格をた	- -	公示価格		,850,000	四/m²	100.0		100 100.0]	10 [100		[100 100		6,850	,000	正	画地 行政	0.0	134	0.0 0.0
(9)					13/111	時点		標準化	-	地域要		別的	対象基	準地		<u>の他</u> 封路	0.0	地 街路	
指定	١	34,021 (32)				修正		補正		の比		因の	の比準	価格 内] 準 :	交通		域 交通 環境	
指定基準地		前年指定	定基準地の価格			[100	10	0	LL#	1 1	(Г)	~ (111)	│쀢 i	環境 画地		1 J LIX	
地影	Ì				円/m²	′m² 100]	[0			行 その			その他	
(10)		-1 対象 継		地の検討 新規		1		· 価格形成要因([要	般的	. I š				あるが、	金融緩		継続により配 上昇傾向で打	
X) 円 象 標	景の	前年標	準価	格	,	,000 円/	_		女	更 因		้เกือ		.7、 261	іш істіях	= 0.73 \	, ,	工厂院门飞	E19 0
準備	討			共通地点 () である場			=	成況	[地 要	. 医								の影響はある 概ね横這い。	
対象基準地の前] 	代表	5標≥	隼地	標準地			因の			•							•	
[,,,		標準地 公示個		式 武蔵	野5-2 6,850,000 円/0 % 半年間 0.0				[選	別的	ءِ ا	5希少	性から、					入口付近に」 と比較して競	
		変動率	年間	-1.5				6			lā	よ局位	である。						